

2025年9月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月15日

上場会社名 株式会社サイバーエージェント 上場取引所 東
コード番号 4751 URL <https://www.cyberagent.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役 代表執行役員 社長（氏名） 藤田 晋
問合せ先責任者（役職名） 取締役 専務執行役員（氏名） 中山 豪（TEL） 03-5459-0202
半期報告書提出予定日 2025年5月15日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 （ 動画配信のみ ）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年9月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年10月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益		包括利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期中間期	421,214	3.4	29,169	9.7	29,178	8.0	15,863	74.2	19,650	35.2
2024年9月期中間期	407,444	12.3	26,595	61.4	27,028	60.6	9,105	346.5	14,537	100.0

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期中間期	31.32	29.54
2024年9月期中間期	17.98	16.54

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本	自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年9月期中間期	520,288	262,428	162,903	31.3
2024年9月期	516,686	250,504	155,634	30.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2025年9月期	—	0.00			
2025年9月期（予想）			—	17.00	17.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	820,000	2.3	42,000	4.8	42,000	5.8	21,000	31.4	41.46

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年9月期中間期	506,480,000株	2024年9月期	506,344,400株
② 期末自己株式数	2025年9月期中間期	1,098株	2024年9月期	1,098株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年9月期中間期	506,416,928株	2024年9月期中間期	506,225,993株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものであり、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の成果や業績等は記載の見通しとは異なる可能性がございます。なお、上記業績予想に関する事項は、【添付資料】2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当社グループは、2016年に開局した新しい未来のテレビ「ABEMA」を中心とした事業拡大を目指しております。昨今、日本のみならず世界においてメディアミックス戦略を中心としたIPビジネスが急成長しており、当社も「ABEMA」と親和性の高いIP事業の強化に取り組んでおります。また、成長産業であるインターネット広告市場やゲーム市場を取り込み、当中間連結会計期間における売上高は421,214百万円(前年同期比3.4%増)、営業利益は29,169百万円(前年同期比9.7%増)、経常利益は29,178百万円(前年同期比8.0%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は15,863百万円(前年同期比74.2%増)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

なお、当中間連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組替えた数値で比較しております。

①メディア&IP事業

メディア&IP事業には、「ABEMA」、「WINTICKET」等が属しており、重層的に売上を積み上げ、売上高は112,721百万円(前年同期比12.4%増)と好調に推移し、営業損益は4,729百万円の利益計上(前年同期間284百万円の損失計上)となりました。

②インターネット広告事業

インターネット広告事業には、インターネット広告事業本部、AI事業本部等が属しております。

新規開拓等が好調により高い増収率を継続し、売上高は235,356百万円(前年同期比11.1%増)、営業損益は12,065百万円の利益計上(前年同期比11.6%増)となりました。

③ゲーム事業

ゲーム事業には、(株)Cygames、(株)アプリボット、(株)Colorful Palette、(株)サムザップ等が属しております。

前期2月1日に発売しヒットしたコンソールゲームの反動があったものの、新規タイトルや周年記念等が奏功し、売上高は89,713百万円(前年同期比20.1%減)、営業損益は18,707百万円の利益計上(前年同期比13.9%減)となりました。

④投資育成事業

投資育成事業にはコーポレートベンチャーキャピタル、(株)サイバーエージェント・キャピタルにおけるファンド運営等が属しており、売上高は628百万円(前年同期比28.6%減)、営業損益は749百万円の損失計上(前年同期間960百万円の損失計上)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(財政状態)

当中間連結会計期間末における総資産は520,288百万円(前連結会計年度末比3,602百万円の増加)となりました。これは、主に売上高の増加に伴う受取手形、売掛金及び契約資産の増加によるものであります。

負債は257,859百万円(前連結会計年度末比8,321百万円の減少)となりました。これは、主に1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債の減少によるものであります。

純資産は262,428百万円(前連結会計年度末比11,923百万円の増加)となりました。これは、主に親会社株主に帰属する中間純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて10,734百万円減少し、200,400百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは23,786百万円の増加(前年同期間は23,008百万円の増加)となりました。これは、主に利益の計上及び法人税等の支払によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは9,952百万円の減少(前年同期間は10,929百万円の減少)となりました。これは、主に固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは24,782百万円の減少(前年同期間は8,429百万円の減少)となりました。これは、主に転換社債型新株予約権付社債の償還によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年10月30日に公表した連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	210,041	199,171
受取手形、売掛金及び契約資産	81,152	91,192
棚卸資産	11,594	8,159
営業投資有価証券	18,206	18,366
その他	38,001	42,228
貸倒引当金	△363	△360
流動資産合計	358,632	358,758
固定資産		
有形固定資産	27,278	31,459
無形固定資産		
のれん	14,778	14,457
その他	34,519	40,452
無形固定資産合計	49,297	54,909
投資その他の資産		
その他	82,120	76,009
貸倒引当金	△691	△890
投資その他の資産合計	81,428	75,118
固定資産合計	158,005	161,488
繰延資産	48	42
資産合計	516,686	520,288
負債の部		
流動負債		
買掛金	74,235	83,311
短期借入金	600	2,235
未払法人税等	9,709	10,773
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	20,016	—
その他	63,664	62,027
流動負債合計	168,226	158,346
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	40,439	40,396
長期借入金	45,722	47,406
勤続慰労引当金	3,452	3,611
資産除去債務	2,626	2,629
その他	5,714	5,468
固定負債合計	97,955	99,513
負債合計	266,181	257,859
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,440	7,533
資本剰余金	12,296	12,123
利益剰余金	122,704	130,462
自己株式	△1	△1
株主資本合計	142,439	150,116
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,917	12,605
為替換算調整勘定	277	180
その他の包括利益累計額合計	13,194	12,786
新株予約権	2,644	3,802
非支配株主持分	92,226	95,723
純資産合計	250,504	262,428
負債純資産合計	516,686	520,288

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)
売上高	407,444	421,214
売上原価	292,626	301,407
売上総利益	114,818	119,807
販売費及び一般管理費	88,223	90,637
営業利益	26,595	29,169
営業外収益		
受取利息	111	209
受取配当金	149	217
持分法による投資利益	—	19
その他	596	334
営業外収益合計	857	781
営業外費用		
支払利息	111	172
貸倒引当金繰入額	—	199
その他	312	399
営業外費用合計	424	771
経常利益	27,028	29,178
特別利益		
固定資産売却益	15	1,700
その他	286	518
特別利益合計	302	2,219
特別損失		
減損損失	3,341	1,647
その他	2,118	45
特別損失合計	5,460	1,692
税金等調整前中間純利益	21,870	29,705
法人税、住民税及び事業税	9,879	9,606
法人税等調整額	△895	166
法人税等合計	8,983	9,772
中間純利益	12,886	19,933
非支配株主に帰属する中間純利益	3,780	4,069
親会社株主に帰属する中間純利益	9,105	15,863

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)
中間純利益	12,886	19,933
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,543	△150
為替換算調整勘定	81	△106
持分法適用会社に対する持分相当額	25	△26
その他の包括利益合計	1,651	△283
中間包括利益	14,537	19,650
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	11,009	15,455
非支配株主に係る中間包括利益	3,527	4,194

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	21,870	29,705
減価償却費	5,739	3,829
減損損失	3,341	1,647
固定資産売却益	△15	△1,700
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△12,072	△8,585
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	605	338
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,779	3,417
仕入債務の増減額(△は減少)	1,065	8,777
前払費用の増減額(△は増加)	△654	△3,671
未払金の増減額(△は減少)	△9	△4,791
未払消費税等の増減額(△は減少)	5,447	△784
その他	110	2,752
小計	23,648	30,934
利息及び配当金の受取額	195	484
利息の支払額	△111	△172
法人税等の支払額	△723	△7,460
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,008	23,786
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び投資不動産の取得による支出	△1,883	△5,346
有形固定資産及び投資不動産の売却による収入	12	7,690
無形固定資産の取得による支出	△6,412	△9,336
投資有価証券の取得による支出	△378	△1,701
その他	△2,267	△1,258
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,929	△9,952
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,377	1,634
長期借入れによる収入	3,304	3,520
長期借入金の返済による支出	△1,176	△1,750
配当金の支払額	△7,579	△8,090
転換社債型新株予約権付社債の償還による支出	—	△20,000
新株予約権の発行による収入	—	1,050
その他	△602	△1,145
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,429	△24,782
現金及び現金同等物に係る換算差額	70	214
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,720	△10,734
現金及び現金同等物の期首残高	201,780	211,135
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	75	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	205,575	200,400

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

前中間連結会計期間(自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	中間連結損益 計算書計上額
	メディア &IP	インター ネット広告	ゲーム	投資育成	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益 (注2)	93,486	201,034	112,042	880	407,444	—	407,444
(1) 外部顧客への売上高	93,486	201,034	112,042	880	407,444	—	407,444
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,779	10,863	171	—	17,813	△17,813	—
計	100,265	211,898	112,213	880	425,258	△17,813	407,444
セグメント利益又は損失(△)	△284	10,813	21,714	△960	31,282	△4,687	26,595

(注) 1. セグメント利益の調整額△4,687百万円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 顧客との契約から生じる収益以外の収益の額については重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	中間連結損益 計算書計上額
	メディア &IP	インター ネット広告	ゲーム	投資育成	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益 (注2)	105,427	225,571	89,587	628	421,214	—	421,214
(1) 外部顧客への売上高	105,427	225,571	89,587	628	421,214	—	421,214
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,293	9,784	125	0	17,204	△17,204	—
計	112,721	235,356	89,713	628	438,419	△17,204	421,214
セグメント利益又は損失(△)	4,729	12,065	18,707	△749	34,752	△5,583	29,169

(注) 1. セグメント利益の調整額△5,583百万円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

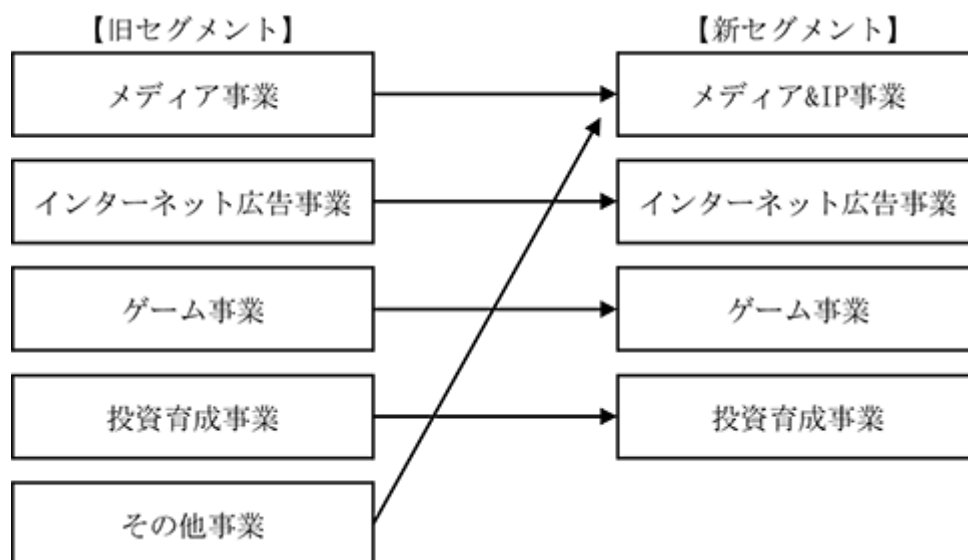
2. 顧客との契約から生じる収益以外の収益の額については重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

(セグメント区分の変更)

当中間連結会計期間より、新しい未来のテレビ「ABEMA」を中心としたグループシナジーの強化を目的とした新体制に則り、報告セグメントの「その他事業」を「メディア事業」へ統合いたします。また、アニメ等のIP事業の拡大を目指し、従来の「メディア事業」の名称を「メディア&IP事業」に変更いたしました。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。



(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。